



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

修学旅行に行ってきました

12月2日(木)から4日(土)に2泊3日で6年生が修学旅行に行ってきました。昨年度から身延町3小学校合同で実施しています。当初は10月の中旬に予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で延期となり、12月実施となりました。今年度も静岡方面への旅行で、海洋科学博物館、科学館、清水港クルーズ、魚市場、登呂遺跡、久能山東照宮、浜名湖パール等、たくさんの場所で学びを深めることができました。

一人一人が感謝の気持ちを持ち、礼儀正しく、みんなが楽しめる旅行にしようと全員で力を合わせ、充実した3日間を過ごすことができました。修学旅行のテーマ「全員で学びと絆を深め、協力し合う3日間」を達成できたと思います。きっと、いつまでも心に残る大切な思い出となるでしょう。これまで、様々なご支援をいただいた、保護者の皆様、町長様をはじめ役場の皆様、支えていただいた身延町の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



3年警察署見学

11月9日に南部警察署に見学に行きました。パトカーを間近で見せていただいたり、警察署の仕事について詳しく説明していただいたり、自分たちの生活の安全のために働いてくださっている警察官の方々の思いや苦労を知ることができました。



建築士キャリア教育

11月1日に身延中学校新校舎を設計した馬場設計の建築士さんにお越しいただき、4・5・6年生にキャリア教育の一環として、建築士の仕事について学習会を行いました。建築士の資格や仕事内容についての説明や、どんな資質が必要なのか等、具体的に分かりやすくお話をしてくださいました。その後、3Dの設計ソフトを使って新身延中学校の中をバーチャル探検しました。設計の仕事について理解を深めることができ、また、新校舎で学ぶ日を楽しみにしているようでした。



スケート教室

11月11日に1・2・3年生がスケート教室で小瀬スポーツ公園に行ってきました。指導者の方のコーチを受けながら、始めは緊張した感じでしたが、慣れてくるとみんな自由に滑走することができました。みんなで仲良く協力し、スケートの楽しさを感じた一日となりました。



12月10日の金曜集会で、あいさつの効果について話しました。はじめに、昭和のコメディアン萩本欽一さんの話を紹介しました。欽ちゃんは修行時代、才能がないから演出家からやめさせられそうになったそうです。でも周りから、「欽ちゃんのあいさつは快い、返事もしっかりできるからやめさせないでほしい。」という声があがり、やめさせられずに済んだとのこと。まさに、あいさつによって人生が変わったといえる話です。

次に、ロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手の目標達成シートを紹介しました。マンガラートと呼ばれるもので、花巻東高校1年生の時に作成したものです。大谷選手は「8球団からドラフト1位で指名」を目標にし、そのために大切にすべき事柄を8つ決めました。その中の1つに「運」があります。さらに、「運」をよくするための具体的な行動を8つ決めて取りくんだそうです。「あいさつ・ゴミ拾い・部屋そうじ・道具を大切に使う・審判さんへの態度・プラス思考・応援される人間になる・本を読む」の8つです。大谷選手も運をよくする行動として「あいさつ」に取り組んでいます。今の活躍もこういった日々の地道な行動がベースとなっていると思います。

さらに、あいさつの具体的な効果について話しました。

- 1 大きな声であいさつすると気持ちがいい
- 2 笑顔になれる
- 3 印象がよくなり人間関係もよくなる
- 4 常識のある人という評価を得られる
- 5 あいさつから会話が始まる



といったものです。素晴らしい効果があり、運をよくするあいさつ。あいさつは今の自分と未来の自分の人生を輝かしいものにする力があります。一人一人が進んであいさつし、お互いのあいさつが響き合う下山小学校をみんなで目指していきたいと思います。

文責 校長 新田 修